

◇ ◇ CEATEC 2019 電子情報通信学会東京支部シンポジウム ◇ ◇

IoT (Internet of Things) を活用した新しいサービスが次々と提案、実現されています。各種工場での機器・AGV (Automatic Guided Vehicle) の監視制御や工程管理, RF タグによる物流管理, 自動車・鉄道などの交通分野における自動運転支援, 橋梁・道路・建物などのインフラ監視, 建設機械の監視制御, 農場環境管理などの一次産業利用, 商店効率化/マーケティング分析への利用, 家庭内における家電や電力制御, 防災減災対策のフィールド監視網, 人々の生活利便性・快適性・安全性を向上するスマートシティなど枚挙に暇がありません。技術的な側面では, 近年発達著しい AI (Artificial Intelligence) が IoT との親和性が極めて高く, 両者の組合せでより高度なサービス機能が実現されつつあります。また上記のサービスは一企業で提供するもの以外に, 複数の企業/自治体/個人による共創で生み出されるものも多く, その創造・提供の形態は様々です。

このように大きな飛躍の時期を迎えた IoT の利活用ですが明確な成功の公式があるわけではなく, 新たなビジネス, 社会創造を実現するためには, どのような技術を活用し, どのようなパートナーと連携し, どのようにサービスを提供していくか, 多くの方が悩み, 知恵をしぼっている日々ではないでしょうか。本シンポジウムは, 様々な分野の事例を集めて紹介し, 悩まれる皆様の参考やきっかけになればと思い企画致しました。

本シンポジウムでは様々な IoT 応用現場の第一線で活躍されている方々をお招きし, 講演を行って頂きます。スマートシティに向けた大学の取り組み, メーカーが提供する IoT の活用事例, IoT/AI による建物管理やサービス業変革への取り組み, そしてこれらの取り組みを支える国際標準化など, 各分野・レイヤの方から多くの事例とこれまでの成果を御紹介頂きます。IoT 利活用の更なる発展に向け, 今後の課題や技術的な方向性について, 御来場の皆様と議論したく, 是非御参加下さい。

開催日: 2019年10月16日(水) 14:00~16:40

会場: 幕張メッセ国際会議場 1F 102 会議室

テーマ: IoT/AI が築く新たな社会とビジネス~スマートシティ/多彩な事業分野への利活用事例~

プログラム (敬称略)

14:00~14:05 開会挨拶

羽瀨裕真 電子情報通信学会東京支部長, 茨城大学工学部情報工学科教授

14:05~14:35 IoT, スマートシティ関連デジュール国際標準化動向

櫻井義人 合同会社国際さくらコンサルティング社長

14:35~15:05 Building-IoT×AI による Smart City 実現に向けた取組

吉田献一 株式会社 NTT ファシリティーズ研究開発部担当課長

15:05~15:35 慶應義塾大学中澤研のスマートシティ及び IoT センシング/センサーネットワークに関する取組について

柘植晃 慶應義塾大学政策・メディア研究科中澤研究室研究員

15:35~16:05 AI で飲食店はこう変わる!

滝本賀年 エクスウェア株式会社代表取締役社長

16:05~16:35 日立における IoT 研究の事例紹介

奥野通貴 (株)日立製作所研究開発グループエレクトロニクスイノベーションセンタコネクティビティ研究部部長

16:35~16:40 閉会挨拶

羽瀨裕真 電子情報通信学会東京支部長, 茨城大学工学部情報工学科教授